

学校だより



かきた

<学校教育目標>

「**自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども**」を育成する
かしこく きよく たくましく

襷（たすき）をつなぐ

校長 大澤 崇

令和7年がスタートしました。霞北小の児童達、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も「自分のよさを発揮し、心豊かにたくましく生きる子」の育成、「笑顔あふれるかすみ北」を目指し、日々の教育活動を充実してまいりますので、変わらぬご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて私事になりますが、今年は久しぶりに東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）の観戦に行きました。大学時代、応援団吹奏楽部に所属しており、箱根駅伝の応援は毎年行っていました。当時は、元日の夜に部員と徹夜し、大手町の応援場所に朝5時にスタンバイをして、選手の通過する1時間前から応援を始めていました。そして、通過後すぐにバスに乗って芦ノ湖に向かい、同じように選手の通過する約1時間前から応援を始めます。復路も同様にスタートとゴールで応援をするのですが、200km以上走り繋いで大歓声に包まれた大手町に戻ってきた選手の姿を見て、いつも感極まってしまい、涙を流しながら楽器を吹いていました。

駅伝といえば、「襷（たすき）」をつないでいきます。襷にはチームの思いが詰まっています。（寄せ書きをして思いを込めます。）これまで共に努力してきた証であり、チーム団結の象徴でもあります。一人一人のメンバーは襷を渡す際に、責任と信頼、そしてチーム全員の熱い思いも次の走者に引き継いでいくのです。

今年度も残り3ヶ月足らずとなりました。学校のために走り続けてくれた6年生のゴールも近づいてきました。もう次の走者（5年生）は見えています。最後まで全力で走り切り、霞ヶ関北小学校への思いを込めて、5年生に襷をつないで欲しいと思います。毎年、このような襷リレーをして伝統は引き継がれていくのです。

<笑顔あふれる…> 学級集会

2学期末、多くのクラスで学級集会が行われました。レクやクイズを通して2学期の思い出をふり返ったり、一人一人に手作りの賞状を渡したり…学級会でみんなて話し合って決めたことを実践していました。子供たちは笑顔いっぱい楽しんでいました。

